

2023年度

新島学園短期大学

これからの保育×DX時代を見据えた
リカレント教育プログラム

—受講者募集要項—

(対象:保育士資格または幼稚園教諭免許状保有者)

新島学園短期大学

〒370-0068 群馬県高崎市昭和町53

リカレント教育推進事業事務局

Mail: recurrent@mail.neesima.ac.jp

TEL 027-326-6161 (直通) FAX 027-326-7828

URL: <https://www.niitan.jp/>

2023年度 新島学園短期大学

これからの保育×DX 時代を見据えた リカレント教育プログラム

受講者募集

新島学園短期大学は「人ひとりは大切」をモットーに2004年度以降保育士養成機関として、2006年度からは幼稚園教諭の養成にも努めてまいりました。本プログラムは、保育現場を離れている方々が、近年求められている安心安全な子育てや保育のDX化について学び、子どもの理解を深めて保育キャリアを歩んでいただくための支援プログラムです(現職者も受講可)。

*文部科学省による令和4年度「成長分野における即戦力人材輩出に向けた教育推進事業」

開設講習

	形態	講習名	日程
A	対面(1.5時間)または オンデマンド	シンポジウム 「これからの保育×DX時代を見据えて」	10/28(土) または 10/30(月)～2/2(金)
B	対面 (1.5時間)	演習 「子どもと絵本の新しいかかわり—保育の必要性に応じた電子絵本の活用について—」	10/28(土)または 1/27(土)
C	対面 (1.5時間)	演習 「これからの造形表現」	10/28(土)または 1/27(土)
D	オンデマンド (全10回 10時間)	「DX分野の基礎」	10/30(月)～2/2(金)
E	オンデマンド(全 10回10時間)	「これからの保育とDX時代」	10/30(月)～2/2(金)
F	対面(5.5時間) *一部オンライン可	視察研修 「保育とICT活用(実地視察)」	1/12(金)・1/18(木)・ 1/19(金)・1/26(金) いずれか

1. 受講対象者

保育士資格または幼稚園教諭免許状保有者 *シンポジウムはどなたでも参加可

2. 講習概要

①【募集定員】

シンポジウム(対面・オンデマンドいずれも):100人

全受講:30人

②【シンポジウム(講習 A)、演習(講習 B・C)会場】

新島学園短期大学 群馬県高崎市昭和町53 ※全面禁煙

JR:信越線北高崎駅北口から徒歩3分

バス:JR 高崎駅より上信バス(高崎問屋町駅ゆき)10分、新島短大前下車

駐車場:あり

【視察研修(講習 F)会場】

ろっくひよこプリスクール 群馬県前橋市上佐烏町 538-3[1/12(金)・1/18(木)・1/26(金)]

ねむの木こどもの森 群馬県高崎市吉井町池 1151-1[1/12(金)・1/19(金)・1/26(金)]

太田愛育こども園 群馬県太田市下浜田町 768-1[1/12(金)・1/18(木)・1/19(金)・1/26(金)]

③【講習内容・日程】詳細は、4. の講習内容一覧(P.3~4)を参照

・シンポジウム:10月28日(土)

・演習:10月28日(土)または1月27日(土)のいずれかを選択

・オンデマンド(シンポジウム・DX 分野の基礎・これからの保育と DX 時代):

10月30日(月)~2月2日(金)

・視察研修(一部オンライン可):

1月12日(金)・1月18日(木)・1月19日(金)・1月26日(金)のいずれかを選択

④【受講料】 無料 ※2024年度(令和6年度)以降は全講習受講で3万円を予定

3. 申込手続き等

①【申込方法】

本学ホームページ(URL:<https://www.niitan.jp/news/info/5754>)内貼付けのリンク『WEB 申込みフォーム』に必要事項を入力、選択して期間内にWEB申込みの手続きを行ってください(人数多数の場合は先着順とさせていただきます)。

②【WEB申込期間】 2023年9月18日(月)9時~12月1日(金)13時

③【受講者決定】

各講習の申込み者が定員を満たした場合は、その時点でWEB申込み受付終了となります。受講決定可否に関しては、お申込み後数日以内に本学事務局よりメールにてお知らせ致しますので、必ず受信できるメールアドレスをWEB申込時にご入力下さい。お申込み日が土日の場合は、ご連絡が翌週になる場合があります。

4. 講習内容一覧

【シンポジウム】(1.5時間)

	講習名	開講日	講習概要	担当講師 ※持参物等
A	これからの保育×DX時代を見据えて	10/28(土) 10:40~12:10 対面 または 10/30(月)~ 2/2(金)オンデマンド	保育・幼児教育は環境を通しておこなうことが基本とされています。DX化する社会の中で、保育・幼児教育の質を高めるために何をどのようにすれば良いでしょうか。DX化とこれからの保育について、各専門分野の先生からの話題提供及び討論を行います。	成田小百合(新島学園短期大学教授)、渡邊哲也(新島学園短期大学教授)、美馬秀樹(九州大学特任教授)、竹内慶至(名古屋外国語大学准教授)、深町穰(赤城育心こども園園長)

【演習】(各1.5時間)

	講習名	開講日	講習概要	担当講師 ※持参物等
B	子どもと絵本の新しいかわりー保育の必要性に応じた電子絵本の活用についてー	10/28(土)または1/27(土) 13:10~14:40 対面	誕生会や避難訓練に使用する絵本を電子化し、保育の必要性をふまえた活用方法を提案します。また、電子化された減災絵本による避難訓練の実際を体験し、子どもの発達や興味にアプローチする、新しい絵本とのかかわりについて考えます。	鈴木 まゆみ(新島学園短期大学教授)
C	これからの造形表現	10/28(土)または1/27(土) 14:50~16:20 対面	領域表現の考え方を踏まえながら、機器を少し取り入れて素材に関わることで、造形表現の活動の工夫や楽しさに繋がることを目指します。	櫻井 剛(新島学園短期大学准教授) ※持参物については別途連絡予定

【オンデマンド】 各 10 回（各 10 時間）

	講習名	開講日	講習概要	担当講師 ※持参物等
D	DX 分野の基礎	10/30(月)～ 2/2(金)	①DX 概論、DX とは、社会の中で求められる DX とは ② ICT 基礎、Society4.0 における情報化とは ③ ICT と社会、Society5.0 と社会の発展、④ AI 入門、AI とは、AI と ICT ⑤ AI の種類と理論、⑥機械学習とディープラーニング、生成系 AI ⑦ データサイエンス入門、データサイエンスとデータサイエンティスト ⑧IoT 入門、センサの種類と役割⑨IoT の活用、AI と IoT 、 データサイエンスと IoT ⑩ DX と社会、セキュリティ	美馬 秀樹(九州大学特任教授)、森 祥寛(金沢大学助教)
E	これからの保育と DX 時代	10/30(月)～ 2/2(金)	①総論／②保育と ICT 活用(1)：子どもへの保育活動・教育活動／③保育と ICT 活用(2)：保育と ICT 活用(2)：保育者の働き方や業務／④保育と ICT 活用(3)：保育アプリ・子育てアプリの活用／⑤保育と ICT 活用(4)：ドキュメンテーションの実際保育と ICT 活用⑥子ども理解(気になる子どもと発達障害) ⑦子ども理解(インクルーシブ保育)／⑧子ども理解(気になる子どもと保護者支援)／⑨子ども理解(保育者のメンタルヘルス、職場の人間関係)／⑩子ども理解(職業に対する自信とやりがい、時代の変化への対応力)	成田 小百合(新島学園短期大学教授)、渡邊 哲也(新島学園短期大学教授)、井草 晃(ろっくひよこプリスクール園長)、森平真幸(ねむの木こどもの森園長)、加藤 匠(新島学園短期大学講師)、竹内 慶至(名古屋外国語大学准教授)、小山 善子(金城大学客員教授)

【視察研修】 (5.5 時間)

	講習名	開講日	講習概要	担当講師 ※持参物等
F	保育と ICT 活用(実地視察)	1/12(金)・18(木)・19(金)・26(金)のいずれか 対面(一部オンライン可)	オンデマンド講習「これからの保育と DX 時代」②③⑤で紹介した ICT 機器活用園への実地視察(事前オリエンテーション、事後の振り返り含む)	渡邊 哲也(新島学園短期大学教授)、成田 小百合(新島学園短期大学教授)他 ※昼食、飲み物、筆記用具等(その他、服装等で指示がある場合が有ります)

5. その他

- ①受講決定後にやむを得ず、健康上の問題等により受講困難となった場合は、できるだけ早めに下記までご連絡をお願い致します。詳しくは、受講決定後にお送りします“受講案内”をご確認下さい。
- ②対面講習や視察研修において自然災害その他で不測の事態が生じた際は、講習を取りやめることがあります。その場合は受講者に連絡します。

※下記個人情報の取り扱いポリシーに同意の上お申し込みください。

学校法人新島学園は、受講申込みにおける一連の個人情報について、本講習に係る業務にのみ使用し、それ以外の目的では使用しません。氏名及びメールアドレスについては、オンデマンド講習（e ラーニング）の実施の為、運営協力先である一般社団法人教員等育成事業推進機構（石川県金沢市彦三町二丁目 1 番 10 号）に提供いたします。

6. お問い合わせ先

新島学園短期大学 リカレント教育推進事業事務局

Mail: recurrent@mail.neesima.ac.jp

TEL: 027-326-6161（平日 9 時～16 時） FAX: 027-326-7828